

京阪神連携によるスタートアップ・エコシステムが 国の「グローバル拠点都市（広域都市圏型）」に 選定されました

堺市では、内閣府主催の「第2期スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略に向けた基本的考え方」に基づく拠点形成計画の募集に対し、「大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム」の一員として拠点形成計画を申請し、その結果、「グローバル拠点都市（広域都市圏型）」に選定されましたので、お知らせします。

今後は、大阪・関西万博や9月に万博会場内で開催されるスタートアップの国際カンファレンス「Global Startup EXPO 2025」の機会等を活用して、世界との接続を強化し、国際連携を深めます。また、地域でポテンシャルを有する「バイオ・ライフサイエンス」、「グリーンテック」、「デジタル」の3領域を中心に取組を進め、世界に伍するエコシステム拠点の形成を推進します。

1 京阪神連携によるスタートアップ・エコシステム

スタートアップが成長・発展するために必要な環境や支援の仕組み全体のことであり、大阪、京都、ひょうご神戸のコンソーシアムが連携して取り組むものです。

<提案概要>

「ライフサイエンス、グリーンテック、デジタルを中心としたグローバル化」

大阪・関西万博を起爆剤に、ライフサイエンス（大阪・神戸）、ゼロカーボン（京都）、量子（大阪）、伝統産業・AI（京都）を軸に産業界・大学との連携強化を図ります。

—大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム 第2期スタートアップ・エコシステム拠点形成計画全体ビジョン—



2 各コンソーシアム等

<大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム>

大阪府、大阪市、堺市、大阪産業局、経済団体、大学等で連携し、大阪に、グローバルに展開するスタートアップが連続的に輩出される環境「スタートアップ・エコシステム」を構築することを目的として設立した組織。

(<https://www.innovation-osaka.jp/ja/startup-ecosystem>)

<京都スタートアップ・エコシステム推進協議会>

行政、経済団体、産業支援機関、大学、金融機関等が一体となり、オール京都で起業家を生み育てる環境を整備し、支援施策の情報収集、共有及び国内外への発信、起業家の育成・支援等の活動を行い、スタートアップ・エコシステムを推進する組織。

(<https://kyotostartup.jp/>)

<ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム>

行政、金融機関、大学、事業会社等の多様な事業体からなる会員のリソースを集結し、兵庫・神戸地域内から新たなビジネス・起業家を生み出し、成長しやすい環境を整えることで、スタートアップ・エコシステムの構築を推進する組織。

(<https://life-techkobe.smartkobe-portal.com/consort/>)

3 参考

<第2期スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略に向けた基本的考え方>

国が進めるスタートアップ拠点都市のこれまでの活動やグローバルに成長する稼げるスタートアップの創出及び海外エコシステムとのつながりが途上である課題を踏まえ、示された次期拠点都市におけるエコシステム形成の基本的考え方。①拠点都市をグローバル水準に引き上げるための全体ビジョンの整理、②拠点都市の枠組みの類型整理、③裾野拡大に向けた新規選定を行うことの3点の方向性が示されている。

(<https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/ecosystem/2ndconcept.html>)

<Global Startup EXPO 2025>

大阪・関西万博との連携のもと、世界中の優れたディープテックスタートアップと投資家や共創を志向する大学・研究機関、企業のほか、それらを取り巻くスタートアップ支援機関が一堂に会し、世界規模の課題解決を模索する国際カンファレンスイベント。

(<https://global-startup-expo.go.jp/>)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：産業振興局 産業戦略部 イノベーション投資促進室 中百舌鳥イノベーション創出拠点担当 電 話：072-228-7629 フ ァ ッ ク ス：072-228-8816
----------------------------	---